

令和 5 年コウナゴ曳網調査結果 No.2

令和 5 年 2 月 1 日

福島県水産海洋研究センター

【双葉海域】

1 調査方法

- ・ 1 月 30 日に概要をお知らせした調査船拓水による双葉海域(請戸定線)のコウナゴ調査結果 (1 月 27 日実施) の詳細をお知らせします。
- ・ 調査点は 37-30N 線上の、141-03E(水深 13.4m)、141-05.5E(水深 24.7m)、141-08 E(水深 32.6m)、141-10.5E(水深 44.8m)、141-13 E(水深 52.3m)、141-15.5E(水深 52.3m)、141-18E(水深 52.3m)、141-20.5E(水深 52.3m)の 8 点です。
- ・ 丸稚ネットで水深 10m 付近 (一番灘の定点は表層) を 5 分間曳網しました。
(曳網船速: 1.5kt)

2 結果

- ・ コウナゴの採捕数は 1 尾でした (図 1)。全長は 9.2mm でした。
- ・ 表面水温は 10.2°C~14.2°C でした (図 1)。
- ・ コウナゴ採捕数について過去の調査結果は図 2 のとおりです。

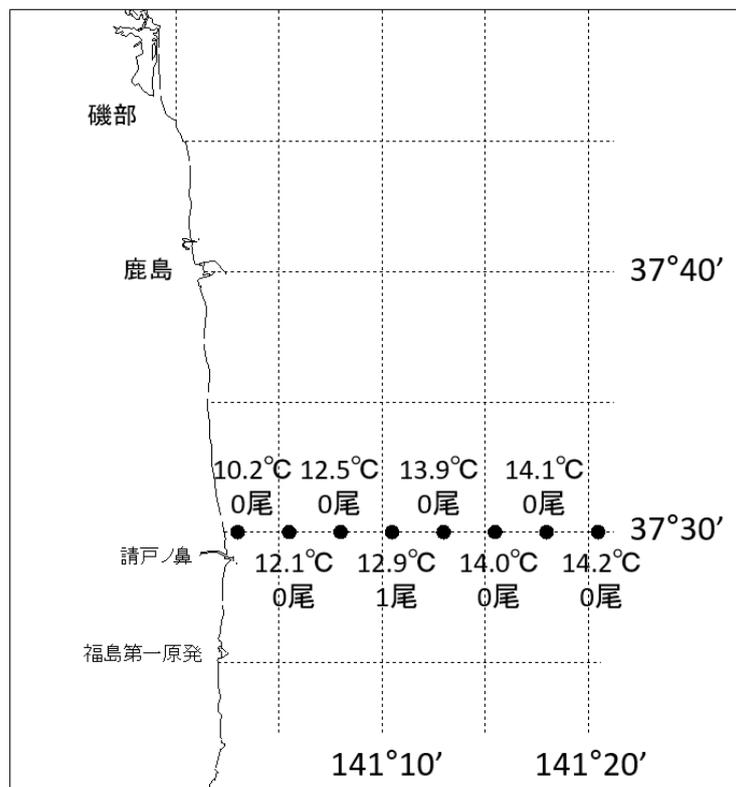


図 1 コウナゴ採捕数

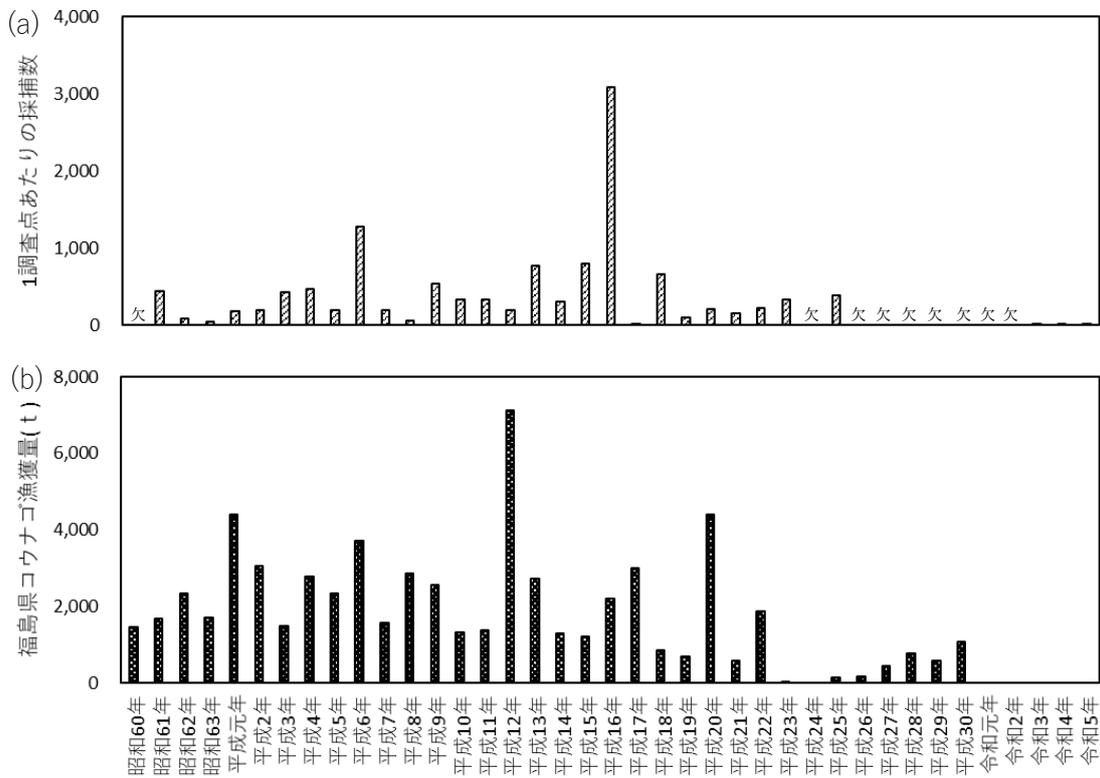


図2 (a) 請戸定線における1調査点あたりの採捕数(1、2月)
(b) 福島県の年別コウナゴ漁獲量

丸稚ネットの構造は以下の図3のとおりです。

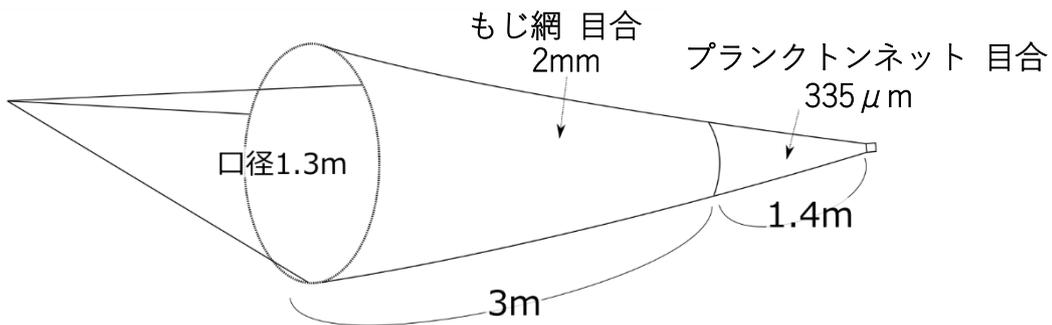


図3 丸稚ネットの模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにおいても調査結果を掲載しています。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>